

〈演題〉 「虫こぶから学ぶ昆虫と植物の関係」

「虫こぶ」とは、主に昆虫が植物に産卵したり寄生したりすることにより、植物体組織が異常に肥大成長してできる「こぶ」の事です。「こぶができる植物」と「こぶの原因となる昆虫等」の組み合わせが決まっていたり、植物にとっての「虫こぶ」と、昆虫等にとっての「虫こぶ」とは、それぞれに及ぼす関係などが違っていたりします。（「虫こぶ」写真ウラ）

生物同士の関わり方の研究や、最近の環境問題もみえてくる「虫こぶ」について、虫こぶ研究の第一人者である湯川淳一先生の講演です。

1 日 時：平成30年3月17日（土）13：30～15：00（講演は90分程度）

講演後に懇談会を予定しております。

2 場 所：和歌山県立自然博物館 レクチャールーム

3 対 象：一般来館者、生きものに興味のある方

（当館窓口より入館料を支払って入館してください。大人一人470円、高校生以下、65歳以上は無料）

4 定 員：60名

5 申し込み：FAX 受付。参加希望者の氏名、住所、年齢、電話番号を記入してください。

方 法 定員に達し次第、締切ります。

和歌山県立自然博物館 和歌山県海南市船尾370-1

講演会 係（FAX：073-483-2721）

・湯川淳一 博士 プロフィール

九州大学・鹿児島大学名誉教授

1959年に和歌山県立桐蔭高等学校を卒業。大阪府立大学、九州大学大学院に進学。タマバエ類の研究で博士号を取得。鹿児島大学教授、九州大学教授、日本昆虫学会会長、昆虫学国際会議評議員、ケニアにある国際昆虫生理生態学研究所理事などを歴任。2012年から昆虫学国際会議の名誉評議員に就任、現在も研究を継続中。福岡県在住。

現在、和歌山県立自然博物館の協議会委員および評価部会委員。

FAXにてお申し込み下さい

講演会 申込書

FAX：073-483-2721

氏名： 住所：〒 電話番号：	年齢：	氏名： 住所：〒 電話番号：	年齢：
--------------------------	-----	--------------------------	-----

お問い合わせ先 和歌山県立自然博物館 TEL：073-483-1777